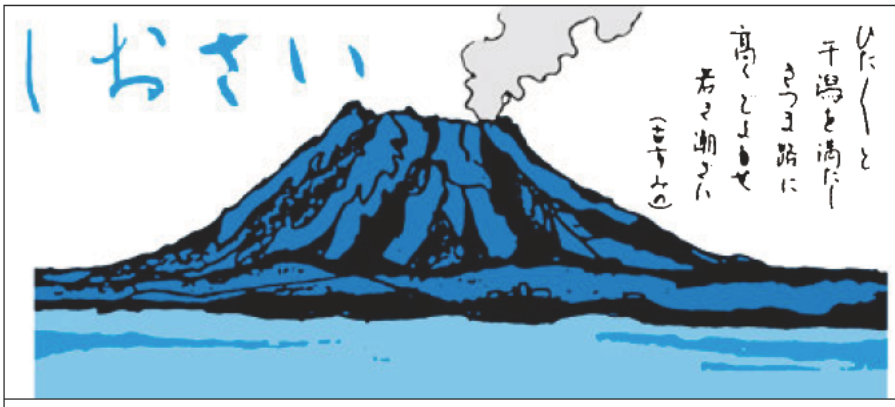


編集発行人
鹿児島大学保健師同窓会 しおさい会
鹿児島大学医学部保健学科
地域包括看護学講座内
連絡先　会長　兒島　淳子
電　話[redacted]

「ホームページ作りました！
https://shiosaikai.org
ホームページからも住所変更やしおさい会セミナーなどの参加申込みが可能です。」

新会長就任の挨拶

鹿児島大学保健師同窓会
しおさい会会長
兒島　淳子（S53年卒）

あけましておめでとうございます。

みなさま、希望に満ちた、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。私は、昨年10月の第21回総会（紙面による）で、会長の重責を任命されました昭和53年卒の兒島淳子でございます。

前会長の徳永龍子様よりバトンを受け、11月に、鹿児島大学医学部保健学科の水田明子教授の所に徳永様と共にご挨拶に参りました。コロナ禍での講義や演習・実習等については、様々な取組みをなされていることや、学校独自の課題をお聞きしました。また、学生の皆さんが、就職活動や国家試験を想定しての模擬試験の学習に集中しておられる様子を伺いました。

振り返りますと、昨年は新型コロナウイルス感染症の第３波から第５波へと感染の拡大を幾度も経験しました。災害時と変わらない対応を要する危機的な状況を乗り越えて、年末時点は、全国での１日あたりの新たな感染者数が約３００名程に減少した日が続きました。

ところが、今年に入り全国的にオミクロン株による感染が急拡大し、連日報道される第６波の新規感染者数は、未曽有の数となりました。医療現場の逼迫と負担の増加が懸念される中、保健、医療、介護、保育等のあらゆる分野において強い警戒感をもって対応する日々です。

そこで、保健師の担った役割とその実際を共有したい思いで、令和４年５月21日に「しおさい会セミナー」を計画しております。現場で必死に従事した方々の体験から、多くの事を学び、今後に向けて教訓を得られる貴重な機会です。感染者数の減少が図られ、５月のセミナーが開催できることを目指して参ります。

また、気候変動の影響を受けて、豪雨・台風・竜巻・森林火災等、世界的にも各地で災害が発生しました。日本国内では、地震も多発し、特に、７月の熱海地区での大規模な土石流の災害は、シラス台地の鹿児島県でも、同様の災害が発生するのではと懸念されます。「国連気候変動枠組条約第26回締約国会議（ＣＯＰ26）」の協議の内容をみますと、世界規模の取組みの前進を期待せずにおれません。

一方、昨年は、元気を育めた事柄もございました。７月に、「奄美大島・徳之島・沖縄島北部及び西表島」の世界遺産登録正式決定が発表され、世界に誇ることとして嬉しい一報でした。そして、７月～９月にかけての「東京オリンピック・パラリンピック」では、アスリートの方々のパフォーマンスに感動し、身体・メンタルの強靭さに目を見張り、選手とこの大会を支えていた組織力等に多くのことを学びました。

さて、今年は令和４年、寅年です。「寅、千里を走る」とも語られ、素早さと持久力を見習いたいと思います。尚、現在の本同窓会の会員は、一三八七名です。予算確保については課題があり、この数年多角的な検討を重ねて、鹿児島大学看護同窓会「つめ草会」様にも、様々な検討をお願いしております。近く方向性が明確になりましたら、ご報告させて頂きます。また、看護協会ニュースの中に、「看護基礎教育の４年制化についての検討が、重点的に進められている。」と、掲載されております。当然、保健師教育の検討も全国的に進んでおり、私たちも母校における保健師教育の充実を願うことです。そこで、同窓会の目的を再確認いたしますと、「会員の親睦をはかり、母校の使命達成の推進力になる。会員の教養を高め、専門的知識技術の向上につとめ、社会福祉の貢献に資する。」とあります。この目的に沿った活動が継続しますように、新役員による役員会の活動も協力して推進して参ります。

最後に、私が、就職したばかりの昭和53年に、この同窓会の発会準備会が着々と進められ、先輩の方々が手弁当で、笑顔で賑やかに語らっておられた役員会のことが思いだされます。保健師１年生の私も、準備会の一員でした。同窓会への先輩方の篤い思いをこれからも繋いでまいりたい所存です。

桜の花の開花も間もなくです。新年度のスタートの時期でもあります。皆さまの、ご健康とご健勝を心よりお祈り申し上げます。

令和４年１月吉日

「第 21 回しおさい会総会」
令和３年 10 月 10 日（日）
鹿児島市勤労者交流センター

1列目左から３番目　議長　吉住嘉代子様
1列目右から２番目　議事録署名人　徳留祥子様

前会長退任のご挨拶が６ページにございます。

第21回 同窓会総会報告

令和三年十月十日（日）鹿児島市勤労者交流センター（愛称：よかセンター）にて、第二十一回総会が開催されました。本年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、通常の総会・研修会・懇親会を中止し、総会のみ紙面での表決を行うこととしました。会員に議案書及び書面表決書を郵送し、『議長承認』及び『第一号・第三～六号』に関する決議をお願いしました。令和三年六月三〇日必着で二七七名の会員から書面表決書をご提出いただきました。結果は次のとおりです。

【議長承認】

議長　吉住嘉代子さん

（承認二七七・不承認〇）

【議決議案】

第一号議案　鹿児島大学保健師同窓会会則改正（承認二七三・不承認〇）

第三号議案　令和元・二年度収支決算及び監査報告（承認二七五・不承認〇）

第四号議案　令和三・四年度事業計画（承認二七四・不承認〇）

第五号議案　令和三・四年度予算書（承認二七四・不承認〇）

第六号議案　役員改選（承認二七四・不承認〇）

この結果により、本会会則第一〇条及び第一一条の規定に則り、承認多数で全ての議案が決議されました。皆様のご協力に改めて感謝申し上げます

総会は、議長（昭和五十八年卒吉住嘉代子さん）・議事録署名人（昭和五十八年卒徳留祥子さん）・執行部により、五提出議案・一議題について審議・報告されました。

会則改正により、定期総会の開催について、「非常時は、紙面総会として実施できる」となりました。「非常時」とは、会員の安全が危惧されるような状態とし役員会で判断します。

また、会費助成について、鹿児島大学看護同窓会「つめ草会」様へ、大学卒業時同窓会会費から「しおさい会」へ助成いただくよう交渉を続けていますが、この度、「つめ草会」様より、「コロナ禍と役員の諸事情で、会費助成について役員会で検討できていない。」との回答を受けました。このことについては、継続課題として事業計画の引き継ぎ事項とします。

最後に、新役員の紹介が行われ、総会は終了しました。

新型コロナウイルス感染症が一日も早く終息することを願い、次の総会では皆様とお会いできることを楽しみにしております。

（文責：山中）

一　令和元年・二年度報告

1　事業報告

(1)同窓会総会の開催

(2)同窓会通信「しおさい」三五号・三六号」の発行

(3)同窓会新入会員推進活動

①同窓会入会の説明（第十八・十九期生）

②卒業生入会希望者へ祝電・花束贈呈（第十八期生）

記念品【卒業式中止のため】（第十九期生）

(4)研修会

①総会時（令和元年度）

②しおさい会セミナー（令和二年度は新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言で中止）

(5)運営に関する会議

①役員会　一〇回開催

②クラス連絡委員会　三密回避のため中止

(6)ホームページの管理

2　庶務報告

(1)会員　一三八七名（令和三年三月三十一日現在）

(2)新入会員

令和元年度　四十名

令和二年度　三六名

3　会報発送数

令和二年　七六一通

令和三年　七一七通

二　令和三・四年度計画

1　事業計画

(1)同窓会総会の開催（令和三年十月）

(2)同窓会通信「しおさい」発行年一回

(3)同窓会推進活動

(4)研修会（令和三年度総会時中止・令和四年度しおさい会セミナー）

(5)運営に関する会議

(6)ホームページの管理

その他　懸案事項：会費助成について

二　予算（別紙参照）

三　役員改選

【新役員】

会長　兒島　淳子

副会長　笹川　純子

書記　山中　和代

盛満　めぐみ

会計　小田　房子

石川　真子

監事　川崎　誉代

大小田　由美容

理事　益満　友子

船川　由香

吉住　嘉代子

稲留　直子

羽生　香織

今辻　香織

（旧姓：崎村）

【退任役員】

会長　徳永　龍子

書記　仮屋崎　美紀

会計　野田　友希

理事　兒島　淳子

森　隆子

遠藤　順子

堂園　久美

長い間お疲れ様でした。

別　表

令和元・２年度 決算書

（令和元年7月1日～令和3年3月31日）

【収　入】

（単位:円）

科　目	予算額	収入済額	増減額	備考
会費	1,200,000	730,000	△ 470,000	会費（246名）、卒業時会費（R２卒39名、R３卒36名）
雑収入	15,000	13,407	△ 1,593	寄付（梅木様、新納様）、利息7円
繰越金	1,862,020	1,862,020	0	前期からの繰越金（うち定額口座：110万円）
計	3,077,020	2,605,427	△ 471,593	

（△減）

【支　出】

（単位:円）

科　目	予算額	支出額	差引額	備考
会議費	1,000,000	397,713	602,287	総会、役員会
研修費	100,000	112,505	△ 12,505	研修会講師
印刷費	300,000	125,444	174,556	会報「しおさい」、宛名ｼｰﾙ　他
事務費	130,000	128,403	1,597	事務用品、役員手当
通信費	500,000	103,070	396,930	会報「しおさい」発送料、ホームページ開設費
慶弔費	50,000	0	50,000	
振込手数料	50,000	34,131	15,869	
雑費	100,000	38,000	62,000	卒業生記念品代　他
予備費	847,020	12,294	834,726	しおさい会功労者への感謝状
計	3,077,020	951,560	2,125,460	

（△減）

収入合計　2,605,427円
支出合計　951,560円
差引残高　1,653,867円

令和３年８月２２日提出

令和３・４年度　予算

（令和３年４月１日～令和５年３月31日）

【収　入】

（単位:円）

科　目	本年度予算額	前年度予算額	増減額	備考
会費	800,000	1,200,000	△ 400,000	入会金、会費
雑収入	15,000	15,000	0	寄付等
繰越金	1,653,867	1,862,020	△ 208,153	前期からの繰越金
計	2,468,867	3,077,020	△ 608,153	

（△減）

【支　出】

（単位:円）

科　目	本年度予算額	前年度予算額	差引額	備考
会議費	1,000,000	1,000,000	0	総会、役員会、連絡員会
研修費	100,000	100,000	0	研修会
印刷費	300,000	300,000	0	会報「しおさい」、宛名ｼｰﾙ 等
事務費	130,000	130,000	0	事務用品、役員手当
通信費	500,000	500,000	0	会報「しおさい」発送料、ホームページ管理料等
慶弔費	50,000	50,000	0	
振込手数料	50,000	50,000	0	
雑費	100,000	100,000	0	大学との連携、大学の行事出席　他
予備費	238,867	847,020	△ 608,153	
計	2,468,867	3,077,020	△ 608,153	

（△減）

令和３年８月２２日提出

しおさい会
会長　　徳　永　龍　子

令和３年卒　岩元　蓮さん
鹿児島市役所健康福祉局
保健部（鹿児島市保健所）
保健支援課　所属

４月に鹿児島市の保健師として入職してから８か月が経とうとしています。皆様いかがお過ごしでしょうか。就職活動に必死だった昨年の夏からちょうど１年後は、新型コロナウイルス第５波の対応に追われる日々で、業務内容については「やりながら覚える」、学びの連続でした。１年目から感染症対策業務に携わることができた経験は、第５波を乗り越えた今、その経験の重みを日々感じざるを得ません。

新しい変異株も出ており今後が心配ではありますが、せっかく新型コロナウイルスの感染状況も落ち着いているので、私の保健支援課での経験について書きたいと思います。

保健支援課は、鹿児島市保健所にて精神・難病保健を担う部署で、私は精神担当の保健師、精神保健福祉相談員として働いています。電話や窓口で、市民の皆様からの心の相談対応を行っていますが、入職当初は特に「何か答えなければ」と相談一件一件に頭を抱える日々でした。しかし、何かしなければと構えてしまうと、言葉の裏に隠れた本音やＳＯＳに気づくことが難しくなります。初めは相手の口調に圧倒されてしまうこともありましたが、先輩方の対応を見聞きしながら、まず思いを受け止める「傾聴の姿勢」で話を伺うことで、表出される言葉や思いの裏で、どのような不安や悩みを抱えているのか、少しずつ捉えることができるようになりました。症状に左右され会話が難しくても、一言「きつい」という言葉があると、対象者の方が感じているそのきつさが介入のきっかけになることもあります。中々上手くいかないことも多いですが、学びとやりがいの多い仕事だと感じています。

精神障害者やその家族への支援以外にも、保健所として精神保健福祉の普及啓発や自殺対策に関する業務等がありますが、その中でも、地域包括支援センターの保健師の方々に向けて、オンラインで自殺対策関連の講話を行ったことは、私にとって大きな経験でした。昨年度は新型コロナウイルスの影響で地域での保健師実習ができなかった代わりに、オンラインで健康教育等を行っていました。現場での実習経験がないまま就職したことが私の中で大きな不安となっていましたが、オンラインでの健康教育実習の経験を、実際の業務で活かす機会となったのです。このように、日々の業務の中で、大学での学びが活きる瞬間があることが、仕事をする中での小さな喜びでもあります。これからも、先輩方や同僚から多くのことを学び取り自己成長に努めるとともに、感謝の気持ちを忘れず業務に励んでいきます。

還暦を迎えて

コロナ禍に・・福岡市役所を退職して今思うこと

昭和58年卒　河野みどり
（旧姓大坪：福岡市在住）

令和３年３月31日福岡市役所を定年退職しました。

昭和58年３月卒業後、同４月１日に福岡市役所に入庁しました。見知らぬ土地で一人暮らしを始め、不安の中、当時の進藤一馬市長から直接辞令を手渡され、新規採用職員１１４人（保健師は５人）と１か月間の研修へ。博多弁と鹿児島弁の中でとまどいを感じる私を、同期の皆さんが輪の中に引き入れ、「福岡市で頑張ろう」という気持ちにしてくれました。１か月後、私は民生局同和対策課隣保館勤務（職員５人うち保健師１人）となり、人口３、０００人規模の長閑な環境で隣保館事業全般に携わり、人権の尊さを教わりました。温かい住民の皆さん、様々な機関の方々と知り合い、地域活動の魅力を知る貴重な３年間となりました。

その後、保健所や精神保健福祉センター、本庁など16回の異動で、司法、教育、労働、メディアを含め幅広い分野の方々と知り合い、また当事者活動を進める仲間との出会いで〝目から鱗〟の体験がいくつもありました。この職に就いたからこそ出会えた方々、できた経験はコロナ禍も含め私の財産だと感じます。基盤に同職種の繋がりがあるからで、保健師仲間と語ることで仕事を続けられたと思っています。時には〝福岡市しおさい会々員〟食事会で愚痴も聞いてもらいました。ありがたい存在です。数年前久しぶりに同窓会に参加し、皆さん学生時代と変わらず、私の出発点はここだったとあらためて思いました。

最後の４年間は中央区で地域包括ケア、健康づくり、民生委員事務局など地域保健福祉活動を担当し全国保健師長会にも携わり〝しみじみとした退職の日〟を思い描いていました。ところが新型コロナウイルス感染症出現で一転、中央区で福岡初の陽性者が確認されて、以降発生

も多く最後の年はコロナ対応中心となりました。直接、患者さんの苦悩を聞く度に「重症化しませんように！」と祈る日が続き、積極的疫学調査等全く追いつかない中、退職の日を迎えました。

心の区切りがつかないまま、翌４月１日から福岡県看護協会にお世話になり、事業課でナースセンター等担当していますが、こちらもコロナ禍の対応に追われる日々です。しみじみとはいきません（苦笑）。今回、「県外定年退職者の投稿」のお話で少し現職期間を振り返ることができました。このような機会をいただいた役員の皆様に感謝申し上げ、しおさい会の益々の発展、会員の皆様のご健康とご多幸を心からお祈りいたします。

健康づくりの仕事に魅せられて

昭和57年卒　小城　京子

しおさい会のみなさま、コロナ禍の中、いかがお過ごしでしょうか？（この原稿を書いている時点では感染者なしが継続中で少し落ち着いているところです。）

第５波の時、現役の後輩保健師達は感染者の調査やフォロー、ワクチン接種等、通常業務に加えて新型コロナ関係業務に翻弄されたと思います。子育て中の方、介護をされている方、それぞれのライフステージで困りごとがいろいろあったことでしょう。私も「公衆衛生」という言葉の重みを意識させられました。

さて、私は定年退職から２年目となり、現在は鹿屋にある「県民健康プラザ健康増進センター」（健プラ）で働いています。

健プラの仕事は、健康づくりそのもので、保健師の役割である「疾病予防」や「健康の維持増進」を支援するところです。

現役の時に５年間勤務したことがあり、当初は現場で飛び交う言葉（メッツや最大酸素摂取量等）や県と異なる業務システム等、新たに覚えることが多く、若いスタッフに何度も教えを請う状態で、保健所勤務の経験が役に立たず、自分の存在意義に悩んだこともありました。

また、土日祝日勤務や夜９時までの遅番、体力測定やストレッチ、プールでの水中ウォーキング指導、救護対応など、慣れない業務内容に正直戸惑ったこともありました。

ところが、健プラでの健康相談や教室等での支援を通じて、「疾病予防」や「健康の維持増進」の成果事例をいくつも経験するうちに、人が健康になることに関わる保健師本来の役割を実感し、「なんと幸せな仕事だろう！」と感じるようになりました。健康づくりの仕事に魅せられたといえます。

加えて、スタッフと健康に関する情報を共有し、より良い支援となるよう協力して保健指導スキルを高めるという経験が楽しく、またここで勤務したいと思うようになっていました。

そして、定年後の今、念願の健プラで再度勤務している私です。

現在は、自分自身の健康づくりも実践しつつ、保健指導スキルを高めるという意欲も持ち続けています。単に個別支援だけでなく、健プラの中核機能も果たせるよう、調査研究等にも取り組んでいます。もうしばらくは健康づくりの仕事に魅せられたまま、楽しみながら過ごしたいと思います。

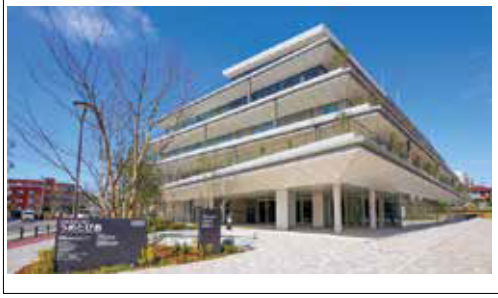
職場紹介

昭和63年卒　永野富美子

みなさん、ご無沙汰しております。昭和63年卒の永野富美子です。

私は、平成30年４月から、医療法人社団プラタナス桜新町アーバンクリニックの保健師として、世田谷区の認知症に関する仕事をしています。当クリニックは、世田谷区認知症在宅生活サポート室運営業務を受託していて、私はそこに勤務する保健師として入職しました。サポート室は、センター開設の準備室で、令和２年４月から世田谷区認知症在宅生活サポートセンターとなりました。

このセンターは、世田谷区



の独自機関です。認知症の施策を介護保険制度の下、事業として実施するのは、通常、地域包括支援センターだと思います。講演会など自治体全体のイベントなどは、役所の所管課が行っている自治体もあると思います。センターは、その所管課が行っている業務を当クリニックが受託している感じです。センターと区内28か所ある包括が協働して、認知症の施策に取り組んでいます。

主な業務は、認知症初期集中支援チームとしての事業です。業務全体の３割を占めています。当センターの職員は、事務職以外は全員、チーム員研修を受講していて、初期集中支援に従事しています。年間１４０件の事例を対応することになっていますが、前年度の実績としては１１０件でした。その他、講演会や包括単位での認知症サポート医によるもの忘れ相談会、区内40か所ある認知症カフェの支援など様々な業務を担っています。令和２年10月には、「世田谷区認知症とともに生きる希望条例」が施行され、条例に基づく計画に沿った業務を進めることになり、認知症当事者と一緒に取組む機会が増えています。

センター職員が全員、初期集中のチーム員と申しましたが、保健師、看護師、作業療法士、精神保健福祉士などの医療・福祉職８名と事務職２名とで常勤が10名います。その他、認知症専門医や薬剤師、管理栄養士などクリニックとの兼務、非常勤採用とで10名程の職員も一緒に働いています。鹿児島県出身で同い年のクリニック院長と非常勤職員とは鹿児島弁でおしゃべりしていて、職場を和ませています。

センターは、「世田谷区立保健医療福祉総合プラザ」という名称の新しい建物の中にあります。センター自体は事務室とカンファレンスルーム２室程度ですが、プラザは広々としてカフェもあります。小田急線梅ヶ丘駅から徒歩７分です。東京へお越しの際、よろしければ覗いてみてください。

会長退任のごあいさつ

鹿児島大学保健師同窓会
前しおさい会会長
昭和45年卒　徳永　龍子

令和３年８月新型コロナ第５波の急拡大で県の蔓延防止宣言の再延長もあり、10月10日紙面総会をやっと開催できました。皆様のご協力により５議案を書面表決で承認いただき心から感謝申し上げます。無事引き継ぎが終わりました。

44年前30歳の時に準備委員として保健師同窓会「しおさい会」の発会に加わりました。同窓会は、保健師の保健文化の創造生産性の向上と揺るぎない保健師の心根と魂の根幹を、先輩から後輩に伝承応援する場として生まれました。

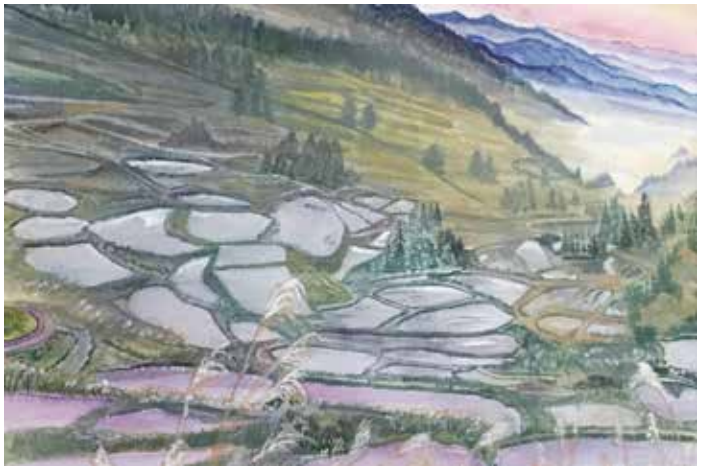
40歳からの６年間は会計として会費収支事務、閉校の寄付を集め記念誌代やパーティ収支を終えた残金は千円と厳しい運営も体験しました。

70歳で会長を引き受けました。４年間の運営は、第20回の総会及び第21回総会に向けての２年間のコロナ禍の不測の事態続発にも役員は怯まず、休まず、諦めませんでした。一致団結して創意工夫しながら率先分担して乗り切り、会員の皆様には会費納入の協力をいただき感謝で一杯でございます。

第20回しおさい会総会は、城山ホテル鹿児島で97名参集頂き、親睦を深める事ができました。武蔵野大学の中板育美教授の記念講演では、保健師魂の根幹を拝聴でき感動しました。また、これまで会の継続発展に貢献頂いた歴代会長、副会長、教職員15人の方に感謝状を差上げ大変喜んでいただきました。会費納入では、家族代替え納入が多い80歳以上の会員の会費免徐を承認いただきました。今後は79歳までの会員に会費納入をお願いし、運営の節約と工夫で継続します。同時に、大学卒業時同窓会費納入の中から「しおさい会」に助成をいただくように看護同窓会「つめ草会」にお願いしています。

令和４年は学校創立80年となります。保健師教育は大学院移行の準備中のため、医学部長に新旧会長連名でより良い発展をお願いする意見書を送りました。

現在は、会うという「瞬間」が贅沢な世の中です。次の総会では、ぜひ会員の皆様にお会いしたいものです。学校、同窓会及び保健師の益々の発展を祈りバトンを繋ぎます。



（画　徳永　龍子）

しおさい会の過去，現在，そして未来へ

会の成り立ちと
会員数，予算編

1　保健師養成の歴史：全国で2番目。医学部より1年早く開設されました

S18 年５月　県立保健婦養成所
⇒県立興健女子学院
⇒県立看護学校公衆衛生看護学科
⇒県立公衆衛生看護学院

S 25年　鹿児島大学医学部付属保健婦学校
⇒　H 元年　鹿児島大学医療技術短期大学部専攻科
⇒　H 10年　鹿児島大学医学部保健学科看護学専攻

2　看護同窓会つめくさ会と保健師同窓会しおさい会の成り立ち

①　つめ草会の発足
　S48 年８月に「つめ草会」城山での会合で同窓会が発足
②　しおさい会の発足
　S54 年１月に「しおさい会」が交流の場として発足

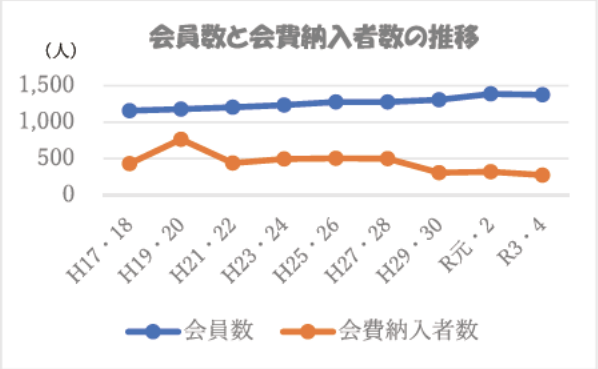
しおさい会同窓会発会記念　鶴鳴館にて

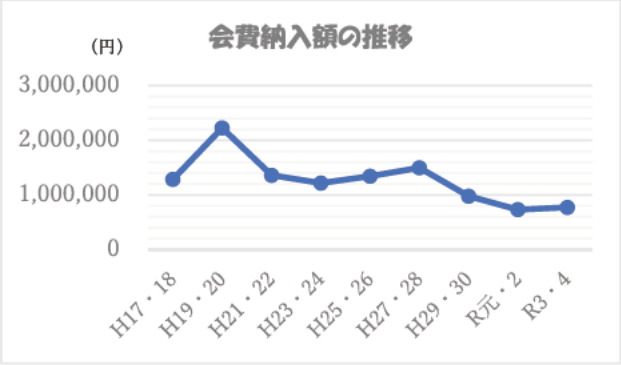
3　平成10年からの鹿児島大学医学部保健学科の両同窓会の経緯

鹿児島大学医学部保健学科看護学専攻の看護師と保健師の同時教育になってからの同窓会は「つめ草会」と「しおさい会」に入会することになりました。「つめ草会」は卒業生から１万円徴収することで終身会費とし，しおさい会は入会時 1000 円，その後も年間 1000 円の会費の納入依頼をしています。平成元年から 80 歳以上の方は会費免除にしました。

★かねてより鹿児島大学看護同窓会「つめ草会」様に会費助成の検討をお願いしており，今回つめ草会同窓会だより 29 号で，「保健師同窓会しおさい会への資金提供」についてのアンケート（はがき）がつめ草会員の皆様に送付されました。

4　しおさい会の会員数と会費納入の推移が下記のとおりとなっています。同窓会の活動では，毎年会報誌の作成や隔年毎の総会やセミナーの開催，連絡員との交流会など役員会で企画，運営をしています。





5　同総会費の納入方法について

同窓会の振込用紙をお持ちの方は用紙を使用して振込んでください。振込用紙を紛失された方は下記の口座へお振込みをお願いします。ATM はご利用できません。振込料金はしおさい会で負担します。

口座番号：０２０００－７－１１２２１
加入者名：しおさい会　　郵便局：振替

※依頼者の欄に氏名，卒業回生（卒業年）を忘れずにご記入ください。
（例）平成 16 年３月卒業　しおさいかいこ（シオサイカイコ）

鹿児島大学保健師同窓会
しおさい

ホームページも見てくださいね

第9回しおさい会セミナーご案内

【日　時】：令和４年　５月　２１日（土）１０時～１２時
【場　所】：鹿児島大学医学部保健学科共通教育棟４階　地域包括看護学実習室
【内　容】：「コロナ禍でも変わらぬよりそい力　各現場の声を聴く」
・鹿児島県精神保健福祉センター　上　村　真　弓　氏
・鹿児島市保健政策課　前　野　律　江　氏
・姶良保健所　牧之瀬　麻　由　氏
・コーディネーター・・・吉　住　嘉代子（発達支援センター めばえ 副施設長）
【参加料】：無料
申し込みはホームページ「https://shiosaikai.org」又は、担当にご連絡下さい。
・締め切り・・・令和４年４月３０日（土）
・担当・・・☎０９０－３１９０－６４９９（吉住　嘉代子）
☎０９０－３３２５－８６９４（益満　友子）

新入会員紹介

令和３年　鹿児島大学医学部保健学科　看護学専攻卒業生　しおさい会入会者

編集後記

皆様のご協力のおかげでしおさい第３７号をお届けすることができました。お忙しい中、快く寄稿いただきました方々に心より感謝申し上げます。

第 21 回　しおさい会総会は残念ながら紙面開催となりましたが、会員の皆様の近況報告が「しおさいホームページ」に掲載してありますので、是非ご覧ください。

また、今年は「しおさい会セミナー」を開催予定です。コロナ禍における様々な領域での活動を通して、お互いに学び合えたらと計画しております。

この２年間、新型コロナウイルスのまん延により、同窓会活動も中止、縮小を強いられてきておりますが、会員の皆様との繋がりをこれからも大切に保健師活動を支える同窓会をめざしていきたいと思います。　文責：盛満